

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2021年7月1日

大阪府知事 殿  
（大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様）

受 付	
令和	-3.7.-1
泉農緑第	号
大阪府	

提出者

住 所 大阪府岸和田市臨海町20番地

氏 名 岸和田製鋼株式会社  
代表取締役 鞠子 重孝

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-438-0118

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岸和田製鋼株式会社
事業場の所在地	大阪府岸和田市臨海町20番地
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	22 鉄鋼業
②事業の規模	製品製造出荷額：26,599百万円
③従業員数	260人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 別紙2の通り	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
	【前年度(令和2年度)実績】
	産業廃棄物の種類
排出量	レンガ
54358 t	1245 t
①現状 (これまでに実施した取組) ・副原料投入量を下げ、スラッグ発生量を抑える ・還元スラッグを再投入し、利用可能な石灰を再利用する。 ・レンガ屑も再投入し、原料として再利用する。	
	【目標】
	産業廃棄物の種類
排出量	レンガ
50000 t	1400 t
②計画 (今後実施する予定の取組) ・上記の通り スラッグ、レンガについては一部社内処理を実施し、削減に努める。	
産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

汚泥	油泥	HIDランプ	蛍光灯
70.67 t	0.08 t	0.05 t	0.17 t

②計画

一般廃油	油泥	HIDランプ	蛍光灯
5 t	60 t	0.05 t	0.05 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和2年度）実績】		
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類
①現状	1144 t	7444 t
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 （これまでに実施した取組） ・還元スラグには石灰が約50%程度残っており、溶解プロセスで石灰を利用しているため、還元スラグを炉内に再投入し石灰の有効利用を する。このプロセスで還元スラグ内の不純物が高まるため、20%程度 は外部処理とする。		
【目標】		
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類
②計画	1200 t	6500 t
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 （今後実施する予定の取組） ・現状と同様に還元スラグの再利用率80%を目標に実施する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（年度）実績】		
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類
①現状	0 t	0 t
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 （これまでに実施した取組） ・実施無し		
【目標】		
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類
②計画	0 t	0 t
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 （今後実施する予定の取組） ・特になし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	
一般廃油	t
0 t	t
②計画	
一般廃油	t
0 t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	
一般廃油	t
0 t	t
0 t	t
②計画	
一般廃油	t
0 t	t
0 t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に關する事項

【前年度 ( 年度) 実績】		
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施無し	0 t	0 t

①現状

【目標】		
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・特になし	0 t	0 t

②計画

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に關する事項

①現状

一般廃油		
0 t	t	t

②計画

一般廃油		
0 t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に關する事項

【前年度 ( 令和 2 年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	スラグ	レンガ	
全処理委託量	46,914 t	101 t	
優良認定処理業者への処理委託量	715 t	t	
再生利用業者への処理委託量	46,914 t	101 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外業者の熱回収を行う業者	t	t	

①現状

(これまでに実施した取組)  
・リサイクル出来るよう計画し埋め立て処分をしない様取り組んだ。

産業廃棄物の処理の委託に關する事項

①現状

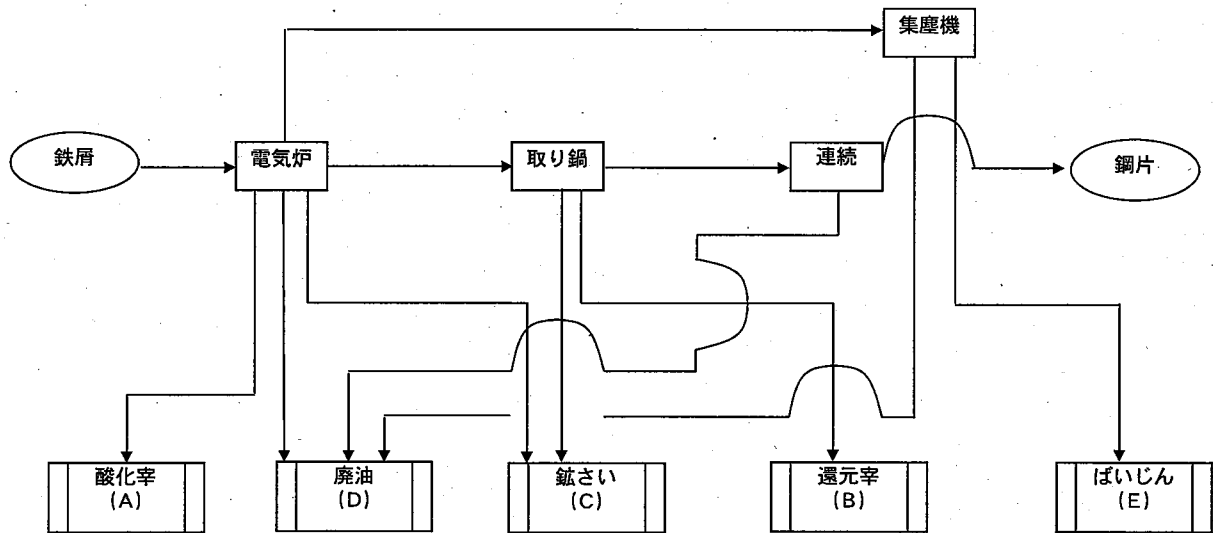
汚泥	油泥	HIDランプ	蛍光灯
70.67 t	0.08 t	0.05 t	0.17 t
t	t	t	t
70.67 t	0.08 t	0.05 t	0.17 t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	スラッグ	レンガ
	全処理委託量	45,000 t	200 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1,000 t	t
	再生利用業者への処理委託量	45,000 t	200 t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t	
②計画	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託処理業者に対しては、引き続き定期的に処理状況の現地確認を行う。</li> <li>・マネーフレスト管理を徹底する。</li> <li>・還元スラッグ発生率の80%目標で社内利用する。(副資材として)</li> </ul>		
※事務処理欄			

②計画

一般廃油	油泥	HIDランプ	蛍光灯
5 t	60 t	0.05	0.05 t
t	t	t	t
5 t	60 t	0.05	0.05 t
t	t	t	t
t	t	t	t

産業廃棄物 発生工程フローシート (製鋼工場)



産業廃棄物 発生工程フローシート (圧延工場)

